平成28年度地域懇談会における主な意見とその対応状況

主な意見	対応状況
今後、十勝地域に必要なのは、「農業経営」であり、農業後継者・関係者を対象とした社会人教育を充実してもらいたい。	「次世代酪農経営者の育成プログラムの開発」の一環として酪農業に就農して3年目程度の生産者及び農協職員を対象に乳牛管理などの基礎知識の習得を目的とした帯広畜産大学デイリースクールをよつ葉乳業株式会社と連携して開催しており、来年度も継続して開催する計画である。
帯広市のフードバレーの取り組みとも連携を強化して、地元企業ですぐに役立つものを畜大から発信してもらいたい。	帯広市と連携した「フードバレーとかち人材育成事業」として下記の研修コース等を実施しており来年度も継続する計画である。 ・ビジネスコース 新事業へのチャレンジや企業活動の効率化、競争力向上に必要な基礎的・応用知識を習得することを目的 ・食品安全管理コース 食品衛生管理に関する知識及び技術を習得することを目的 ・農業生産者コース 農業者、支援団体、農業関連企業のニーズに合わせて開講、今年度はGAPセミナーを実施